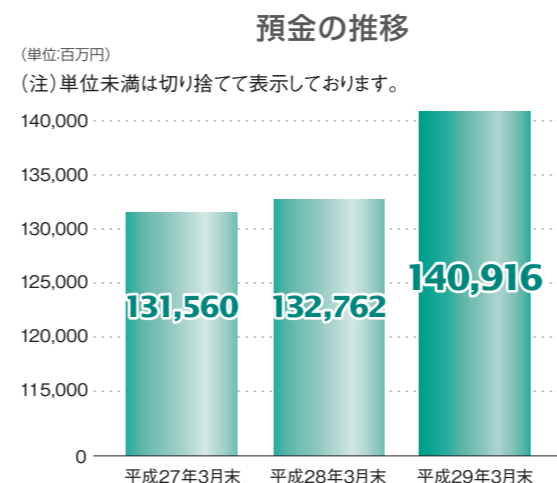




## 事業の概況

**たるしん**は「地域との共存共栄」を目指し、人と人とのつながりを大切にしています。

### 業績のあらまし



預金残高は**1,409億16百万円**

地域の皆さまの大切な預金をお預かりしております

当金庫は、安定した経営基盤作りのため、小口・多数取引の拡大を指向した推進を図りました。預金については、創立95周年記念金利優遇定期預金「プレミアム95」および創立95周年記念金利優遇定期積金「たるしん95」がご好評をいただいたことにより、個人預金で660百万円、法人預金で7,493百万円増加したことから、総預金では前期比8,154百万円、6.14%増加いたしました。

### 収益

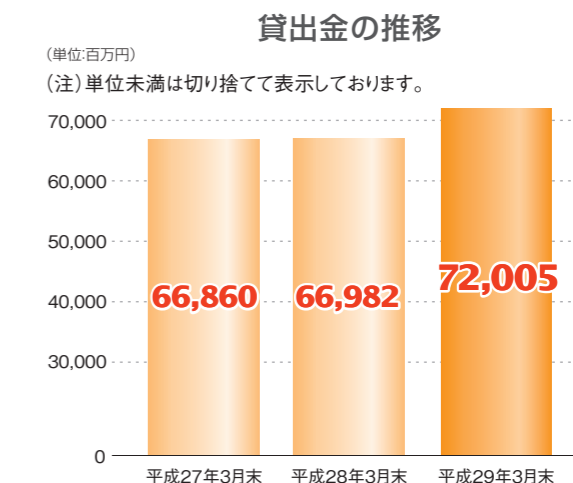
収益では、貸出金について資産の健全性を図るために厳しい自己査定を実施した結果、個別貸倒引当金は16,171千円を繰入、一般貸倒引当金は1,129千円戻入し、貸倒引当金繰入額を15,041千円計上いたしました。また、貸出金償却21,255千円を実施したことにより、不良債権処理総額としては36,296千円となりました。

本業の利益を表す業務純益は318,008千円(前年度311,948千円)を計上し、経常利益は291,592千円(前年度246,981千円)、当期純利益は274,186千円(前年度243,331千円)の計上となりました。

#### 当期純利益

(単位:百万円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
当期純利益	186	243	274



貸出金残高は**720億5百万円**

地域の発展のため、積極的に対応しております

貸出金については、地域の皆さまのニーズに的確にお応えし、事業承継、創業支援、販路拡大支援等について、お客さまの課題と一緒に考え、解決に向けた取組みを充実強化させた結果、個人向け貸出は、創立95周年記念住宅ローン特別金利キャンペーンが好調だったことから、770百万円増加したほか、中小企業向け貸出についても3,390百万円増加し、総貸出金で前期比5,023百万円、7.49%増加いたしました。

#### 会員数及び出資金

(単位:百万円)

	平成27年3月末	平成28年3月末	平成29年3月末
会員数	12,059人	12,320人	12,669人
出資金	720	718	711



## 基本方針

地域社会に貢献し、皆さまに信頼される金融機関を目指します。

### 基本理念

地域の人々と共に努力し、人と人とのつながりを大切に、信頼される金融機関になる

当金庫は、大正11年(1922年)、地元の中小零細商工業者によって「自らの手で、金融の道を拓く」との考えの下に創設され、以来95年の歴史を歩んでまいりました。

この長い歴史を通じて、一貫して協同組織金融機関としての社会的役割を全うすべく、業務に邁進し、地域社会の発展に貢献してまいりました。

これからも、歴史と信用に培われた地縁・人縁を大切に、地域の皆さまに一層お役にたてますよう努力してまいります。

### 経営方針

1. 好感度サービスを追求し、地域における信用と安定性を高める。
2. 適正収益の確保により自己資本の充実を図り、経営体質を強化する。
3. 変化に適応できる人材を育成する。

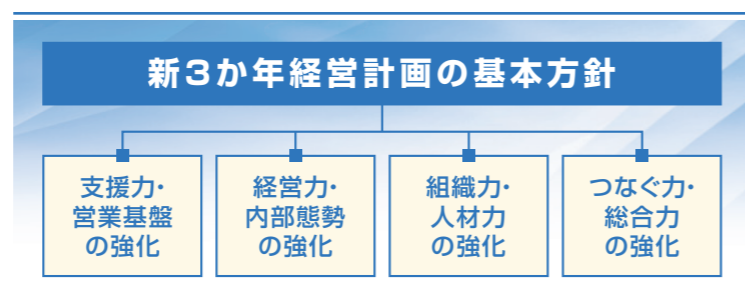
ネットバンクや異業種の参入など、金融機関をとりまく環境は大きく変化しております。

しかし、金融環境や制度がどのようにかわろうとも、信用金庫の使命は不変であり、当金庫は、地域の皆さまの繁栄を願い、皆さまのお役にたつ地元金融機関として更に努力してまいります。

### 経営計画

経営環境の変化を踏まえて、さらなる健全経営と経営基盤の拡充を基本に、平成27年4月から右記4項目を基本方針とした「新3か年経営計画」に取り組んでおります。

本計画の進捗状況の検証については、「リスク管理委員会」において行っております。



### 当金庫の重点取組事項

1. 平成30年1月に予定されている三金庫合併に向け、引き続き地域社会の期待に応えられるよう、システム対応をはじめ適切なリスク管理の下、合併を確実に遂行するよう準備を進めます。
2. 人と人とのつながりを大切にすることを基本とし、地域の人々と共に地域の発展のために努力し、地域社会に貢献できるよう努めます。また、企業の社会的責任(CSR)を遂行するため環境問題等に積極的に取り組みます。
3. 信用金庫の原点である地域密着型金融を深化させ、中小企業への円滑な資金供給と取引先企業のライフサイクルに応じた支援強化及び中小企業に適した資金供給手法の確立並びに持続可能な地域経済への貢献等に引き続き努力いたします。
4. 地域の中小企業及び個人のお客さまへの安定した資金供給は協同組織金融機関である信用金庫にとって最も重要な社会的使命であり、お客さまからの資金需要や貸付条件の変更等の申込には、その解決に向けて真摯に取り組めます。
5. 信用金庫の独自性をさらに発揮するため会員・お取引先と当金庫の結びつきを強め、地域の活性化支援策の実施、「地方版総合戦略」等への取組みや地域活動への積極的参加を通じて地域・社会貢献活動の充実に努めます。
6. 地域における信頼に応えるため、リスク管理・法令等遵守・経営管理等の内部管理態勢の充実に努め、金融商品取引法・個人情報保護法・マイナンバー法・犯罪収益移転防止法等の法令に対する的確な対応により経営の健全性確保を図り、自己資本の充実に努めます。